



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社紀文食品

上場取引所 東

コード番号 2933 URL <https://www.kibun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員グループ統括室長 (氏名) 上野 勝 TEL 03-6891-2600

定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	111,037	2.0	3,265	27.6	2,699	35.6	1,099	57.5
2025年3月期	108,912	2.2	4,513	4.4	4,191	4.6	2,587	8.5

(注) 包括利益 2026年3月期 5,673百万円 (128.4%) 2025年3月期 2,483百万円 (56.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	48.16		4.7	3.5	2.9
2025年3月期	113.36		13.1	6.2	4.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 110百万円 2025年3月期 100百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	80,307	26,440	32.0	1,126.60
2025年3月期	72,406	21,268	28.7	908.81

(参考) 自己資本 2026年3月期 25,719百万円 2025年3月期 20,747百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,442	1,036	937	8,292
2025年3月期	3,862	1,967	1,961	8,707

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		0.00		20.00	20.00	456	17.6	2.7
2026年3月期		0.00		20.00	20.00	456	41.5	2.0
2027年3月期(予想)		0.00		23.00	23.00		20.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,873	5.3	5,208	59.5	4,340	60.8	2,559	132.7	112.09

(注) 当社の事業の特性から第3四半期連結会計期間に売上・利益が集中するため、第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) (株)紀文西日本

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	22,829,781 株	2025年3月期	22,829,781 株
期末自己株式数	2026年3月期	106 株	2025年3月期	61 株
期中平均株式数	2026年3月期	22,829,677 株	2025年3月期	22,829,720 株

(参考)個別業績の概要

2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	58,702	20.6	318	75.1	881	49.1	897	27.2
2025年3月期	48,657	0.3	1,278	31.9	1,729	23.8	1,234	30.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	39.33	
2025年3月期	54.06	

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	48,140		14,262		29.6		624.72	
2025年3月期	44,115		13,773		31.2		603.30	

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,262百万円 2025年3月期 13,773百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく変わる可能性があります。

(決算説明資料の入手方法)

当社は、2026年5月22日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催いたします。なお、当日使用する決算説明資料については、開催前日までに当社WEBサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(表示方法の変更)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2026年3月期連結会計年度	111,037	3,265	2,699	1,099
2025年3月期連結会計年度	108,912	4,513	4,191	2,587

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復が見られましたが、物価上昇に伴う消費者の節約志向の高まり、米国の通商政策の動向や中東情勢の影響などから先行きに対する不透明感も続いております。

このような環境下において、当社グループでは、「中期経営計画2026」の目標である『持続的に成長できる強固な企業体質の構築』の達成に向け、引き続き既存事業領域における確実な成長と、事業領域の拡大により成長を図る『成長戦略の推進と新たな価値創造』に取り組んでおります。また、成長を促進させる収益構造に向けた『資本効率の改善』と、今後の成長を支える『経営基盤の整備』に注力しております。

当連結会計年度の経営成績は、売上高は111,037百万円と前年度比2,125百万円の増収(2.0%増)となりました。営業利益は、国内食品事業と海外食品事業の減益により3,265百万円と前年度比1,247百万円の減益(27.6%減)となり、経常利益は2,699百万円と前年度比1,491百万円の減益(35.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,099百万円と前年度比1,488百万円の減益(57.5%減)となりました。

なお、当社グループの売上高・営業利益は、主力商品であるスリミ製品・惣菜の需要が秋冬季におでん・鍋物等向けを中心に高まることに加え、おせち料理関連商品の売上が12月に計上されることから、第3四半期に偏重する傾向にあります。前年度及び当年度における当社グループの各四半期における売上高及び通期の売上高に対する割合、営業利益は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2025年3月期 前連結会計年度				2026年3月期 当連結会計年度			
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
売上高 (通期割合)	23,111 (21.3%)	24,648 (22.6%)	34,996 (32.1%)	26,155 (24.0%)	24,874 (22.4%)	23,989 (21.6%)	35,848 (32.3%)	26,324 (23.7%)
営業利益又は 営業損失(△)	451	94	3,280	686	359	△773	3,070	609

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（国内食品事業）

国内食品事業では、国内において食品の製造及び販売を行っております。

売上面では、小売部門（BtoC向け）は前年度並み、商事部門（BtoB向け）は前年度から伸長したことにより、セグメント全体で前年度から伸長しました。小売部門では、春夏期から実施したプロモーションが奏功し、カニカマや竹輪、はんぺん、玉子加工品等のカテゴリーでは、年間を通して販売数量が増加し、売上高も伸長しました。一方で競争環境の厳しい、その他のスリミ製品、惣菜のカテゴリーでは、特に9月に実施した価格改定後に苦戦し、前年度から減少しました。正月商戦は、店頭訴求策やSNSでの情報発信等のプロモーション活動を展開し、前年度から伸長しました。商事部門では、食品メーカーや外食産業に向けてのすり身等の水産物、胡麻・大豆・蕎麦等の農産物が好調に推移し、前年度から伸長しました。

利益面では、主原料のすり身価格の上昇に加えて、鶏卵・野菜等の副原料や資材を中心とした原材料が想定を上回る高騰をしたことで、コスト増を販売増や価格改定、生産性向上で補うことができず、減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は78,167百万円と前年度比1,185百万円の増収（1.5%増）となり、セグメント利益は1,249百万円と前年度比1,216百万円の減益（49.3%減）となりました。

（単位：百万円）

前連結会計年度		当連結会計年度	
売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
76,982	2,466	78,167	1,249

（海外食品事業）

海外食品事業では、海外において食品の製造及び販売を行っております。

売上面では、米国で関税政策の影響が落ち着いたこと、中国で新規取引先の開拓が進んだこと、タイで物価沈静化により消費が伸長したこと等から回復傾向にあるものの、全体としては前年度を下回る結果となりました。主力であるタイ工場のカニカマやその他のスリミ製品の販売が、歴史的な対ドルでの円高進行により輸出競争力が低下したことで減少し、好調であった惣菜や甘味類、農水産品の販売ではカバーできずに減収となりました。

利益面では、主力製品の販売減少によるタイ工場の稼働率と生産性の低下、製品ミックスの悪化により、減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は11,468百万円と前年度比321百万円の減収（2.7%減）となり、セグメント利益は535百万円と前年度比423百万円の減益（44.2%減）となりました。

（単位：百万円）

前連結会計年度		当連結会計年度	
売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
11,790	958	11,468	535

(食品関連事業)

食品関連事業では、国内において食品の物流、その他食品に関連した事業を行っております。

売上面では、当セグメントの中心である物流事業において、新規顧客の獲得や、好調な外食産業向けの物量をはじめ既存顧客の物量が増加したことにより、増収となりました。

利益面では、物量増や料金改定の浸透、共同配送の積載率向上や構内の自動化の推進等による効率化が寄与し、増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は21,401百万円と前年度比1,261百万円の増収(6.3%増)となり、セグメント利益は1,479百万円と前年度比251百万円の増益(20.5%増)となりました。

(単位：百万円)

前連結会計年度		当連結会計年度	
売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
20,139	1,227	21,401	1,479

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は31,066百万円となり、前連結会計年度末に比べ159百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が506百万円、商品及び製品が308百万円減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が566百万円増加したことによるものです。

固定資産は49,240百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,060百万円増加いたしました。これは主にリース資産(純額)が1,004百万円、退職給付に係る資産が7,052百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は、80,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,900百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は25,677百万円となり、前連結会計年度末に比べ412百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1,024百万円、未払金が349百万円減少した一方で、短期借入金が808百万円増加したことによるものです。

固定負債は28,190百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,141百万円増加いたしました。これは主にリース債務が957百万円、繰延税金負債が2,390百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は、53,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,729百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は26,440百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,171百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が642百万円、為替換算調整勘定が307百万円、退職給付に係る調整累計額が3,903百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は32.0%(前連結会計年度末は28.7%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,862	1,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,967	△1,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,961	△937
現金及び現金同等物の増減額	180	△415
現金及び現金同等物の期首残高	8,527	8,707
現金及び現金同等物の期末残高	8,707	8,292

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ415百万円減少し、8,292百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業キャッシュ・フローは、1,442百万円の収入（前連結会計年度は3,862百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前当期純利益2,501百万円、減価償却費2,210百万円、退職給付に係る資産及び負債の減少額1,162百万円、仕入債務の減少額1,059百万円、法人税等の支払額876百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、1,036百万円の支出（前連結会計年度は1,967百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1,230百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、937百万円の支出（前連結会計年度は1,961百万円の支出）となりました。これは、長期借入れによる収入5,689百万円、長期借入金の返済による支出5,802百万円、社債の償還による支出1,085百万円、社債の発行による収入1,000百万円、リース債務の返済による支出984百万円などによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、現下の中東情勢が極めて不安定であり、不測の事態が発生する可能性もあることから、先行きの予測は非常に困難な状況にあります。このため翌年度の業績予想には、この影響を織り込んでおりません。今後エネルギーコストの上昇、資材・包材の高騰や調達リスクの影響が顕在化した場合には、コスト削減や適宜の価格改定、調達経路の見直し等により対応してまいります。業績予想の修正の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

翌連結会計年度(2027年3月期)の業績予想につきましては、売上高116,873百万円(前年度比5.3%増)、営業利益5,208百万円(同59.5%増)、経常利益4,340百万円(同60.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,559百万円(同132.7%増)を見込んでおります。

売上面では、国内食品事業では、カニカマ製品「The SURIMI」や竹輪などのスリミ製品を中心に、TVCMやキャラクターとのコラボレーションキャンペーン、高たんぱくや健康価値を訴求したプロモーションを展開し、市場活性化を図ります。また海外食品事業では、主力のカニカマやアジア市場で支持を拡げるチーちく®など付加価値の高いスリミ製品を、日系市場のみならずローカル市場への展開を進めます。食品関連事業では、物流事業における既存顧客の深耕と新規顧客の獲得を継続して推進します。

利益面では、国内食品事業では、生産ラインやSKUの集約による生産性向上、製造ロス・コスト削減の推進、原材料の集約と置換えによる合理化、状況に応じた価格戦略を進めます。海外食品事業では、商品開発力強化に自社製品の販売拡大による製品ミックス改善、タイ工場の生産性向上に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,799,179	8,292,203
受取手形、売掛金及び契約資産	10,914,868	11,481,592
商品及び製品	8,029,925	7,721,744
仕掛品	355,637	352,821
原材料及び貯蔵品	2,239,948	2,319,357
その他	899,104	910,976
貸倒引当金	△12,965	△12,142
流動資産合計	31,225,698	31,066,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,541,117	5,194,136
機械装置及び運搬具(純額)	2,386,513	2,859,441
工具、器具及び備品(純額)	711,432	743,803
土地	5,746,796	5,734,293
リース資産(純額)	3,245,427	4,249,772
建設仮勘定	290,607	127,603
その他(純額)	32,169	33,931
有形固定資産合計	17,954,065	18,942,982
無形固定資産		
ソフトウェア	76,493	78,395
リース資産	144,142	28,874
その他	33,795	123,583
無形固定資産合計	254,431	230,853
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367,432	2,317,971
退職給付に係る資産	19,491,364	26,543,675
繰延税金資産	104,956	124,669
その他	1,012,263	1,082,745
貸倒引当金	△3,662	△2,041
投資その他の資産合計	22,972,353	30,067,020
固定資産合計	41,180,850	49,240,855
資産合計	72,406,549	80,307,409

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,957,373	8,932,818
短期借入金	3,064,265	3,872,539
1年内償還予定の社債	1,035,560	1,135,560
1年内返済予定の長期借入金	5,151,530	5,176,470
リース債務	748,451	847,119
未払金	2,560,076	2,210,655
未払費用	1,835,098	1,819,626
未払法人税等	589,267	519,510
賞与引当金	935,968	971,269
その他	212,002	191,668
流動負債合計	26,089,595	25,677,236
固定負債		
社債	3,079,040	2,893,480
長期借入金	12,003,682	11,866,096
リース債務	2,784,220	3,742,161
繰延税金負債	5,966,106	8,356,209
退職給付に係る負債	285,246	334,225
資産除去債務	346,070	342,676
その他	584,365	655,310
固定負債合計	25,048,730	28,190,158
負債合計	51,138,326	53,867,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,368,788	6,368,788
資本剰余金	1,942,988	1,942,988
利益剰余金	9,878,617	10,521,511
自己株式	△77	△125
株主資本合計	18,190,316	18,833,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	387,582	444,584
繰延ヘッジ損益	△24,733	35,618
為替換算調整勘定	1,141,199	1,449,036
退職給付に係る調整累計額	1,053,590	4,957,397
その他の包括利益累計額合計	2,557,639	6,886,637
非支配株主持分	520,266	720,214
純資産合計	21,268,223	26,440,013
負債純資産合計	72,406,549	80,307,409

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	108,912,144	111,037,517
売上原価	83,781,618	86,749,728
売上総利益	25,130,526	24,287,789
販売費及び一般管理費	20,617,517	21,022,134
営業利益	4,513,008	3,265,654
営業外収益		
受取利息	23,138	33,814
受取配当金	47,097	57,629
受取補償金	1,410	86,861
為替差益	166,229	-
持分法による投資利益	100,740	110,304
その他	47,440	82,526
営業外収益合計	386,057	371,136
営業外費用		
支払利息	588,316	737,209
為替差損	-	35,687
その他	119,434	164,293
営業外費用合計	707,751	937,190
経常利益	4,191,314	2,699,600
特別利益		
固定資産売却益	2,605	683
投資有価証券売却益	25,204	71,687
関係会社株式売却益	-	26,128
特別利益合計	27,810	98,499
特別損失		
固定資産除売却損	58,516	11,389
投資有価証券売却損	5,022	11,350
減損損失	98,465	274,281
特別損失合計	162,003	297,021
税金等調整前当期純利益	4,057,120	2,501,078
法人税、住民税及び事業税	827,317	806,190
法人税等調整額	528,829	459,564
法人税等合計	1,356,147	1,265,755
当期純利益	2,700,973	1,235,322
非支配株主に帰属する当期純利益	113,001	135,833
親会社株主に帰属する当期純利益	2,587,971	1,099,488

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,700,973	1,235,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,226	54,167
繰延ヘッジ損益	△44,536	60,352
為替換算調整勘定	753,622	299,042
退職給付に係る調整額	△973,324	4,012,238
持分法適用会社に対する持分相当額	8,709	12,133
その他の包括利益合計	△217,301	4,437,935
包括利益	2,483,671	5,673,258
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,389,186	5,428,486
非支配株主に係る包括利益	94,485	244,771

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,368,788	1,942,988	7,678,750	△77	15,990,450
当期変動額					
剰余金の配当			△388,105		△388,105
親会社株主に帰属する当期純利益			2,587,971		2,587,971
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,199,866	—	2,199,866
当期末残高	6,368,788	1,942,988	9,878,617	△77	18,190,316

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	348,886	19,802	378,723	2,009,012	2,756,424	454,466	19,201,341
当期変動額							
剰余金の配当							△388,105
親会社株主に帰属する当期純利益							2,587,971
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	38,696	△44,536	762,476	△955,422	△198,785	65,800	△132,985
当期変動額合計	38,696	△44,536	762,476	△955,422	△198,785	65,800	2,066,881
当期末残高	387,582	△24,733	1,141,199	1,053,590	2,557,639	520,266	21,268,223

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,368,788	1,942,988	9,878,617	△77	18,190,316
当期変動額					
剰余金の配当			△456,594		△456,594
親会社株主に帰属する当期純利益			1,099,488		1,099,488
自己株式の取得				△48	△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	642,894	△48	642,845
当期末残高	6,368,788	1,942,988	10,521,511	△125	18,833,162

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	387,582	△24,733	1,141,199	1,053,590	2,557,639	520,266	21,268,223
当期変動額							
剰余金の配当							△456,594
親会社株主に帰属する当期純利益							1,099,488
自己株式の取得							△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	57,001	60,352	307,836	3,903,806	4,328,997	199,947	4,528,944
当期変動額合計	57,001	60,352	307,836	3,903,806	4,328,997	199,947	5,171,790
当期末残高	444,584	35,618	1,449,036	4,957,397	6,886,637	720,214	26,440,013

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,057,120	2,501,078
減価償却費	1,920,595	2,210,725
減損損失	98,465	274,281
貸倒引当金の増減額(△は減少)	271	△2,597
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,462	32,790
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△1,666,699	△1,162,041
受取利息及び受取配当金	△70,235	△91,444
支払利息	588,316	737,209
持分法による投資損益(△は益)	△100,740	△110,304
投資有価証券売却損益(△は益)	△20,182	△60,337
固定資産除売却損益(△は益)	55,911	10,705
売上債権の増減額(△は増加)	1,284,681	△485,250
棚卸資産の増減額(△は増加)	△517,294	316,870
仕入債務の増減額(△は減少)	△44,774	△1,059,591
その他	△501,158	△190,605
小計	5,077,814	2,921,491
利息及び配当金の受取額	124,044	123,795
利息の支払額	△594,521	△726,659
法人税等の支払額	△744,408	△876,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,862,928	1,442,460
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,930,449	△1,230,317
有形固定資産の売却による収入	5,636	3,843
無形固定資産の取得による支出	△60,050	△114,496
投資有価証券の取得による支出	△9,926	△8,427
投資有価証券の売却による収入	93,994	284,968
差入保証金の回収による収入	16,007	5,052
その他	△82,601	22,864
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,967,388	△1,036,511
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△141,310	803,325
長期借入れによる収入	5,768,430	5,689,750
長期借入金の返済による支出	△6,201,722	△5,802,396
社債の発行による収入	1,000,000	1,000,000
社債の償還による支出	△1,085,560	△1,085,560
自己株式の取得による支出	—	△48
配当金の支払額	△388,105	△456,594
非支配株主への配当金の支払額	△28,684	△44,820
リース債務の返済による支出	△809,985	△984,282
その他	△74,963	△57,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,961,902	△937,880
現金及び現金同等物に係る換算差額	246,394	116,604
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	180,032	△415,326
現金及び現金同等物の期首残高	8,527,497	8,707,529
現金及び現金同等物の期末残高	8,707,529	8,292,203

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取補償金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた48,851千円は、「受取補償金」1,410千円、「その他」47,440千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、食品の製造及び販売を主とする事業を行っており、国内の事業会社と海外の事業会社に区分し、国内事業会社のうち食品の製造及び販売する事業会社とそれ以外のサービスを行う事業会社に区分し管理しております。

従って、当社グループは、国内、海外の地域と国内においては事業の種類が分割された報告セグメントから構成されており、「国内食品事業」、「海外食品事業」、「食品関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内食品事業」は、国内において食品の製造・販売を行っております。「海外食品事業」は、海外において食品の製造・販売を行っております。「食品関連事業」は、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益の数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内食品 事業	海外食品 事業	食品関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	76,982,206	11,790,185	20,139,752	108,912,144	—	108,912,144
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,941,725	5,347,903	6,725,892	14,015,521	△14,015,521	—
計	78,923,931	17,138,088	26,865,644	122,927,665	△14,015,521	108,912,144
セグメント利益	2,466,394	958,370	1,227,829	4,652,594	△139,585	4,513,008
セグメント資産	58,700,570	9,256,768	13,300,426	81,257,765	△8,851,216	72,406,549
その他の項目						
減価償却費	1,296,120	404,873	219,945	1,920,939	△344	1,920,595
持分法適用会社への 投資額	660,339	112,472	—	772,811	—	772,811
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,848,534	658,718	254,391	2,761,644	△80,000	2,681,644

(注) 1. セグメント利益の調整額△139,585千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額△8,851,216千円は、セグメント間債権・債務消去によるものであります。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内食品 事業	海外食品 事業	食品関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	78,167,680	11,468,472	21,401,365	111,037,517	—	111,037,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,502,734	5,203,203	6,809,517	14,515,456	△14,515,456	—
計	80,670,415	16,671,675	28,210,882	125,552,974	△14,515,456	111,037,517
セグメント利益	1,249,420	535,188	1,479,493	3,264,102	1,551	3,265,654
セグメント資産	62,931,226	9,750,188	16,466,944	89,148,359	△8,840,950	80,307,409
その他の項目						
減価償却費	1,346,236	431,264	442,442	2,219,943	△9,217	2,210,725
持分法適用会社への 投資額	726,913	—	—	726,913	—	726,913
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,533,261	445,232	1,309,434	3,287,928	—	3,287,928

(注) 1. セグメント利益の調整額1,551千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額△8,840,950千円は、セグメント間債権・債務消去によるものであります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	合計
外部顧客への売上高	76,982,206	11,790,185	20,139,752	108,912,144

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	海外	合計
97,433,506	11,478,637	108,912,144

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	海外	合計
16,036,002	1,918,063	17,954,065

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	合計
外部顧客への売上高	78,167,680	11,468,472	21,401,365	111,037,517

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	海外	合計
99,394,917	11,642,600	111,037,517

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	海外	合計
16,898,996	2,043,985	18,942,982

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	全社・消去	合計
減損損失	79,462	240	18,762	—	98,465

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	全社・消去	合計
減損損失	191,838	74,547	7,895	—	274,281

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	908円81銭	1,126円60銭
1株当たり当期純利益金額	113円36銭	48円16銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,587,971	1,099,488
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,587,971	1,099,488
普通株式の期中平均株式数(株)	22,829,720	22,829,676

(重要な後発事象)

該当事項はありません。